

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査内容は、次のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

議案3件はすべて可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案3件です。

議案第38号専決処分承認を求めることについては、「上位法の地方税法の改正はいつか」との質疑に対し、「平成21年3月31日に公布、4月1日から施行で、専決処分とした」との答弁があった。

議案第40号都市計画税条例では、「課税区域・生産緑地について」の質疑に対し、「市街化区域430ヘクタール。生産緑地についても同様に課税」と答弁があった。また、「導入後の試算額と、特にどのような事業に充てるのか」との質疑に対し、「推定税収は1億8000万円。都市計画事業に充てる目的税であり、都市計画道路、土地区画整理事業、公共下水道事業、特に長年の懸案であった西口再開発事

業等に充当し、整備推進したい」との答弁があった。

委員から附則について詳細な説明を求め、説明の後に「市民に対しての周知説明については、遺漏のないようしっかりした課税調査を行った上で進めていってもらいたい」と要望した。

議案第42号一般会計補正予算は、歳入歳出の詳細質疑に対し、「歳入の財政調整基金の繰り入れは、起債において充当されなかった市費対応に充てる。歳出の都市計画税賦課費、電算業務委託費については、7500万円かかるが、更新時経費が安くなるよう研究・検討して取り組む」との答弁があった。

採決の結果、議案第38号は総員で承認すべきもの、議案第40号及び第42号は賛成多数で可決すべきものと決した。

民生文教委員会

議案1件は可決、請願第2号は趣旨採択

本委員会に付託された案件は、分割付託事項の議案1件と請願1件です。

議案第42号一般会計補正予算では、「教育環境美化振興委託費として、小・中学校13校の敷地内の樹木等の伐採、せんてい、笹刈り及びその処分業務を民間委託することだが、委託方法はどのように行うのか」との質疑に対し、「入札を実施して委託業者を選定する予定です」との答弁があった。また、「この委託業務は、失業者の雇用対策とのことだが、委託をする際に制約があるのか」との質疑に対し、「県の補助金交付要綱では、事業費に占める人件費の割合が、おおむね7割以上で、かつ事業に従事する全労働者に占める失業者を雇用する割合

が、おおむね4分の3以上となっておりますので、これに沿った委託内容となります」との答弁があった。また、「今回の委託で、13校の樹木管理について、すべて整備完了できるのか」との質疑に対し、「今回だけでは整備しきれません。この制度は平成23年度までの3年間となっておりますので、有効に活用して、段階的に整備してまいります」との答弁があった。

採決の結果、議案第42号は総員をもって可決すべきものと決した。

また、請願第2号は、委員から趣旨採択を求める動議が提出され、採決したところ、賛成多数をもって趣旨採択と決した。

建設経済委員会

議案1件は可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項の議案1件です。

議案第42号一般会計補正予算では、「道路新設改良費の工事請負費について、今回2600万円で、今後、完成するまでにどれくらいの予算を考えているのか」との質疑に対し、「今回の補正を含め、約8200万円～8300万円を予定しており、一般財源で考えている」との答弁があった。これに関連して「財政事情が厳しい中で、下水道や生活道路の整備などを優先すべきなのに、なぜ、スマートインターチェンジの設置を急ぐのか」との質疑に対し、「スマートインターチェンジの設置は、平成16年に請願が提出され、総員で採択されたことがスタートになっている。市民の要望

がそこに結集されていると考えられる。現在の状況というよりもスタートした経緯について理解願いたい」との答弁があった。また、関連して「今回、工事を行う部分は、県道なのだから、積極的に道路整備を働きかけるべきである」との要望があった。

「河川総務費の委託料について、浮張水路のしゅんせつで、下流からするのが普通と考えるが、上流をしゅんせつして、その効果はあるのか」との質疑に対し、「下流からするのが筋だが、現地を確認し、たい積が多く見られたところから、優先的に行っていきたいと考えている」との答弁があった。

採決の結果、議案第42号は賛成多数で可決すべきものと決した。

蓮田ふるさと散歩



編集委員会

- | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 山崎 | 加藤 | 石川 | 成田 | 山口 | 小島 | 島津 |
| 享一 | 昭司 | 誠司 | 能祥 | 京子 | 利江 | 信温 |

（加藤昭）
 明るい未来の蓮田市を創るために、市民の皆さんの声を反映すべく、今後も議員としての責務を果たしていきたいと思っております。

編集後記

改選後、2年が経過し、常任委員会など委員の変更があり、議会だよりも編集委員のメンバーが変わりました。また、新たな気持ちで、公平公正な紙面づくりに努力してまいります。過日、白岡町との合併が破たんし、今後のまちづくりにおいて、大きな影響を与えることが予想されておりますが、目指していくものは常に福祉の充実であり、安心安全なまちづくりであり、それは何一つ変わるものではありません。明るい未来の蓮田市を創るために、市民の皆さんの声を反映すべく、今後も議員としての責務を果たしていきたいと思っております。